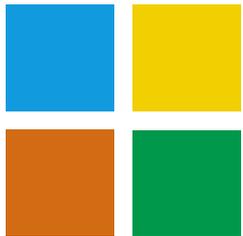


# コロナ禍における北海道の学生生活 ～第56回(2020)学生生活実態調査より～

2021年4月7日

全国大学生協連 北海道ブロック  
北海道生活協同組合連合会





# 大学生協の学生生活実態調査

## <調査概要>

- 調査時期：2020年10～11月  
(1963年より毎年秋に実施 ※未実施年あり)
- 調査・全国集計の対象：  
全国の国公立および私立大学の学部学生  
回収数11,028 (30大学 回収率32.6%)
- 調査方法：ランダムサンプリング、Web調査
- 調査項目の概要  
収入・支出、奨学金受給、アルバイト、  
登校日数、オンライン授業状況、  
サークル所属、就職活動、大学生生活充実度、  
勉強時間、読書時間、大学生協利用状況など

### [北海道]

回収数 1,099 (5大学)

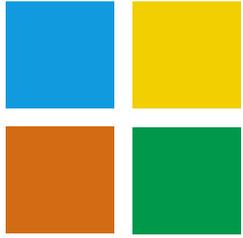
北大／北見工大／室蘭工大

北海学園(商科大含む)／酪農学園

第56回(2020)調査は  
新型コロナウイルス感染拡大  
後としては初めての調査

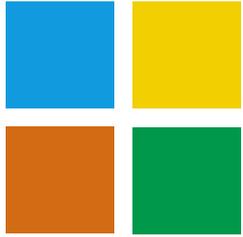
つながる元気、ときめきキャンパス。





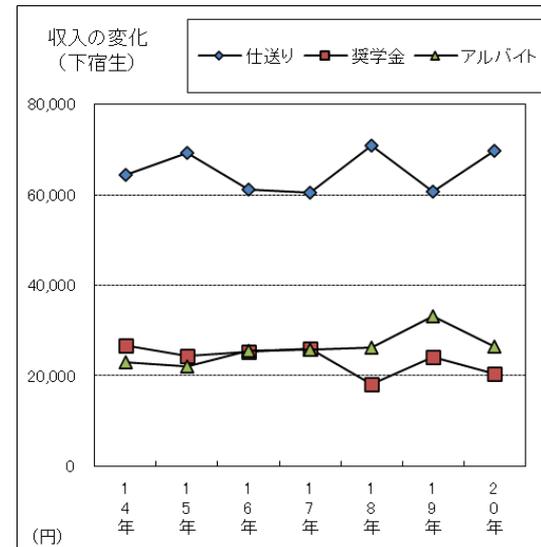
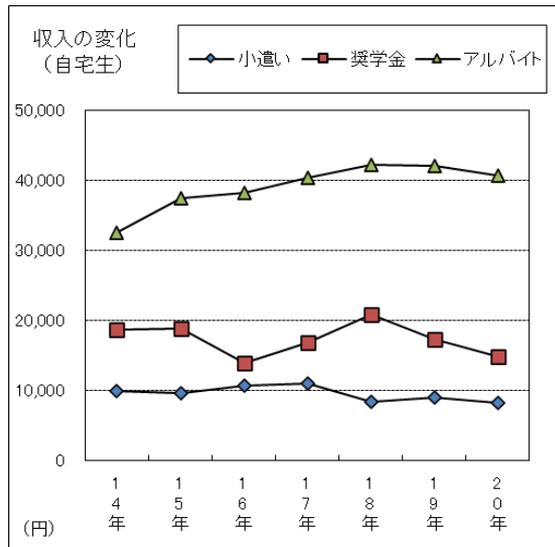
# 学生生活実態調査 北海道データより 全体的な特徴

1. コロナ禍での学生生活の変化や、学生の戸惑いや苦悩が随所に現れる結果を示した。
  - 収入の減少：特にアルバイト収入が大きく減少。
  - オンライン講義の広がりにより、登校日数が激減。
  - 学生生活が充実している学生は急速に減少。
  
2. とりわけ入学直後よりコロナ禍での学生生活を強いられた1年生が、2年生以上とは異なる傾向の結果が出ている。
  - 1年生のアルバイト就労率が50%以下。
  - 「友だちができない（いない）」ことが不安な1年生は3人に1人。大学生生活の充実度にも影響。

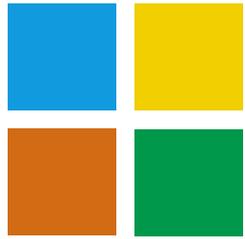


# 学生生活実態調査 北海道データより 収入・支出が減少

- アルバイト収入減少 自宅生▲1,460円/月 下宿生▲6,710円/月  
－就労状況の減少が大きく影響している。
- 近年増加傾向にあった貯金への支出は減少し、生活に余裕がなくなってきた様子が見える。
- 奨学金受給の減少 + アルバイト収入の減少から、  
仕送り額は増加：親元の経済状況が学生の家計に影響するが…。



\* 調査時期(10月～11月)における値のため、月額×12が年額総計とは限らない



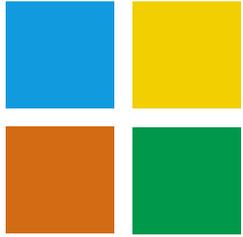
# 学生生活実態調査 北海道データより 奨学金受給率は減少続く

- 受給額も減少傾向：自宅生▲2,480円/月、下宿生▲3,730円/月  
－将来の返済不安が作用していると考えられる。
- 給付型奨学金の受給者は9.8%と前年から4.7ポイント増加。
- 貸与型奨学金の受給者は給付型の約2.9倍。

【図表4】受給している奨学金の種類

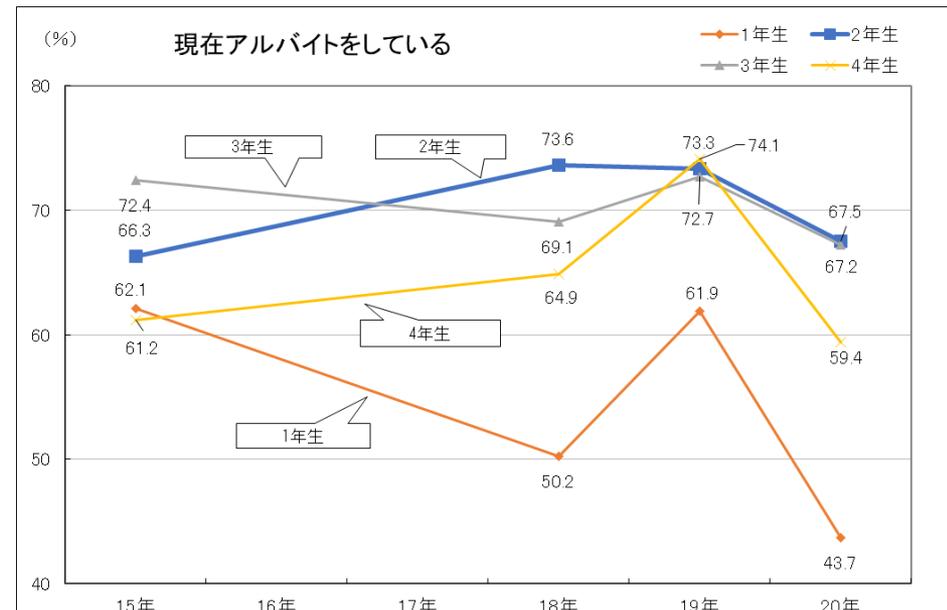
	16年	17年	18年	19年	20年	自宅生	下宿生	寮生	男性	女性	文系	理系	医歯薬
奨学金受給率	39.5	40.7	35.7	41.0	36.9	42.5	34.7	39.1	37.4	35.8	39.8	37.1	25.8
貸与型を受給している	38.1	37.9	31.6	36.7	28.9	32.3	27.4	34.8	29.9	28.0	29.3	30.5	20.0
貸与型のみ受給	36.8	36.8	29.9	34.3	25.4	27.6	24.4	28.3	25.8	25.1	25.0	27.1	18.3
貸与型+給付型受給	1.3	1.1	1.7	2.4	3.5	4.7	3.0	6.5	4.1	2.9	4.3	3.4	1.7
給付型を受給している	2.3	2.3	4.4	5.1	9.8	13.8	8.4	10.8	10.2	9.4	13.7	8.2	5.0
給付型のみ受給	1.0	1.2	2.7	2.7	6.3	9.1	5.4	4.3	6.1	6.5	9.4	4.8	3.3
無回答・不明	0.8	0.5	1.3	1.4	1.1	0.7	1.3		0.7	0.8	0.8	1.5	

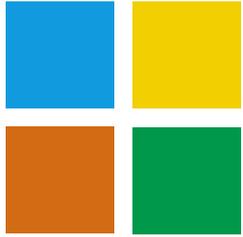
\* 調査時期(10月～11月)における値のため、月額×12が年額総計とは限らない



# 学生生活実態調査 北海道データより アルバイト就労率は減少

- 半年間（4～9月）のアルバイト就労率は66.9%と前年から15.9ポイント減少。
  - 1年生の減少が特に大きい：48.7%（▲26.4ポイント）
- コロナ禍の営業自粛や時短営業、雇用打切・募集なしなどが強く影響している。
- 2年生以上では、  
「シフトを減らされた」  
「休業で勤務できなかった」  
が2割を超える。
  - 感染を恐れて、「バイトしない」「勤務を減らす」事例も。





# 学生生活実態調査 北海道データより 収入減少の対策と節約項目

- 「アルバイト収入を増やす」は46.2%。
- 「特に対策はない」+「我慢する」が43.3%と、経済状況が好転しない学生の存在も。

→ 学生にとって削りやすい“食費”  
…コロナの影響が長引けば、  
健康上の問題にもつながりかねない。

収入面の対策(1つ選択)

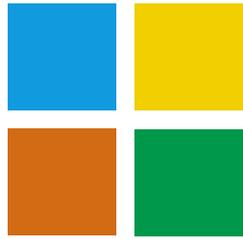
〈18年から必須回答〉 (%)

	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年
仕送りを多くしてもらう	2.5	3.2	4.3	3.9	3.8	3.7	5.0
アルバイトを増やす	46.2	48.1	54.4	51.9	53.3	55.6	46.2
奨学金を申請する	5.0	4.7	3.9	6.8	4.8	7.0	4.5
収入が減っても我慢する	18.9	17.6	16.0	15.3	16.7	13.1	18.6
その他							0.9
特に対策はない	25.3	25.7	20.7	21.7	21.4	20.6	24.7
無回答	2.1	0.7	0.7	0.3			

\* 20年から「その他」の選択肢を追加

節約・工夫したい支出項目(%)





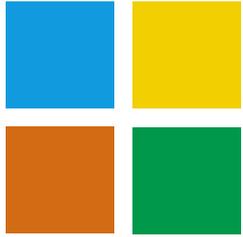
# 学生生活実態調査 北海道データより キャンパスに行かない学生生活

- オンライン授業受講は全学年で88.0%、1年生では99.7%。
- 1週間の登校日数は「0日・1日」が急増し、平均で2.0日。  
前年の平均4.5日に比べて半減。  
– 「0日」は全学生の6人に1人。

【図表12】 最近1週間の授業形態

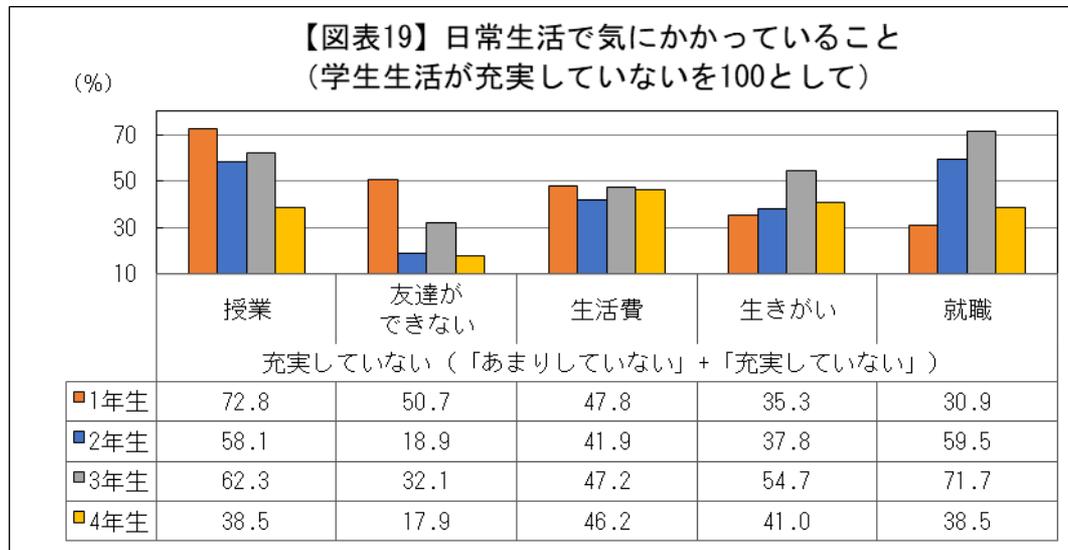
(%)

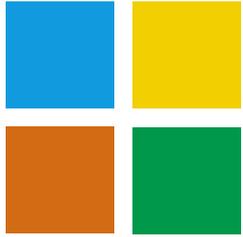
	20年	文系	理系	医歯薬	1年生	2年生	3年生	4年生
すべて対面授業で行われている	5.9	2.6	5.8	17.5	0.3	3.2	4.7	16.2
すべてオンライン授業で行われている	15.1	14.3	16.9	9.2	2.8	19.6	19.4	21.0
対面授業とオンライン授業があり対面授業が多い	9.8	9.7	9.9	10.0	5.4	13.6	14.2	7.4
対面授業とオンライン授業がありオンライン授業が多い	56.4	59.9	55.4	50.0	82.6	55.7	57.3	25.8
対面授業とオンライン授業が同じくらい	6.6	7.1	6.3	6.7	8.9	7.1	3.9	5.9
大学による休講中	0.1		0.2			0.4		
すでに単位取得済み	4.0	5.9	3.1	2.5		0.4	0.4	15.5
その他	2.0	0.5	2.6	4.2				8.1



# 学生生活実態調査 北海道データより 「学生生活、こんなはずじゃなかった…」

- 学生生活が「充実している」 + 「まあ充実している」は72.2%と前年から14.1ポイント減少。  
– 1年生56.9%、2年生73.6%、3年生77.1%、4年生84.5%
- 充実していない1年生のうち、「友達ができない」ことを不安に感じる学生は約半数。
- 2・3年生はこれからの就職活動への不安が増加。



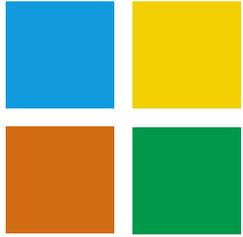


# 学生生活実態調査 北海道データより 食事の時間帯が変化

- 自宅生・自宅外生ともに、2018年以降、朝食（～9時）は減少傾向にあり、朝昼兼用食（9～11時）が増加。
  - 朝食の欠食率が高まっている
  - 1時限目に間に合うように食べて登校する機会の減少が影響？
- 深夜食(21時～)の減少、夕食(17～21時)の増加は、遅くまで大学にいる学生が減少しているからか？

【図表20】食事の摂取率 (%)

		16年	17年	18年	19年	20年
朝食	自宅生	66.5	67.9	69.3	65.9	61.1
	自宅外生	56.6	57.3	61.0	56.3	51.0
	合計	60.4	61.5	63.7	60.3	53.5
兼用食 朝昼	自宅生	17.4	17.9	26.6	28.1	36.4
	自宅外生	19.0	15.2	20.9	26.3	26.8
	合計	18.4	16.3	22.8	27.1	29.2
昼食	自宅生	80.4	77.1	71.2	74.9	71.6
	自宅外生	81.3	79.0	78.1	78.7	73.1
	合計	80.9	78.3	75.9	77.1	72.7
中間食	自宅生	23.7	18.9	22.5	23.4	24.0
	自宅外生	17.3	15.3	18.2	21.9	19.5
	合計	19.7	16.7	19.6	22.5	20.7
夕食	自宅生	81.1	76.4	80.1	82.7	86.2
	自宅外生	84.4	82.2	82.5	80.1	83.4
	合計	83.2	79.9	81.7	81.2	84.1
深夜食	自宅生	22.3	21.2	19.9	20.8	15.6
	自宅外生	19.1	19.3	22.8	21.9	18.3
	合計	20.3	20.1	21.8	21.4	17.7



大学生協の問題意識は  
「孤独な学生」 「社会的弱者としての学生」

学生にとって

## 「3つの危機」

### 暮らしの危機

- 「学費や生活費の見通しに不安があり、安定した暮らしを継続できない！」
- ✓ 大学生がアルバイトできず収入が激減している
  - ✓ 食生活も乱れ、健康で文化的な生活ができない

### 学びの危機

- 「Web授業が大変！」「実習ができない！」  
「進路の見通しが立たない！」
- ✓ “勉強の正解”が分からない:遠隔講義
  - ✓ 進路選択の見通しが立たずに不安が続く

### コミュニティの危機

- 「友達がゼロ」「孤独を感じている」  
「学び合い・励まし合いができない！」
- ✓ 対面で会えない中、コミュニティを作れない...🌀
  - ✓ 気軽に相談できる仲間がないストレス